

令和 6 年度事業計画 (案)

南区基本計画推進部会

【基本方針】

南区のまちづくりを推進する基幹会議である南区まちづくり推進会議が中心となって、みなみ力（地域力）を原動力として、各種の取組を推進します。

令和6年度の主な取組（●は持続可能なまちづくり支援事業）

1 みなみ力（地域力）が息づくまち

○ 南区民ふれあいまつり

令和6年度についても、令和5年度と同会場（唐橋西寺公園）にて、「南区民ふれあいまつり」を開催する。

● SNSなどによる南区の魅力発信

「南区情報ステーション事業」において、南区内で暮らす「南区 区民レポーター」が住民目線でまちの更なる魅力を発掘し、まちづくり活動や地域貢献活動を行う方々へのインタビュー記事などを各SNS（YouTube、Facebook、X、Instagram、note）で広く発信する。

また、同事業の周知と南区の魅力の更なる発信を目的にフォトコンテストを開催する。

○ 文化活動の推進

区民主体の「南区民文化フォーラム」、「南区民文化教室」、「南区民文化展」を開催し、区民の文化力の向上を目指す。

また、「親と子の写生会と東寺拝観」を開催する。

2 子ども・若者が育つまち

○ 子育て支援の取組の推進

「子ども連絡会」を中心に、子育て支援を推進するとともに、区内の関係機関とのネットワーク拡充を目指す。

● 地域ぐるみでの子育て支援の推進

安心して子育てができる地域を目指し、区内のイオングループ3店舗を子育て支援の拠点に位置付け、関係機関・企業や地域のボランティアの力を結集して、地域ぐるみの取組を推進する。

また、大型商業施設で乳幼児の事故防止等の啓発を行うとともに、子育て支援ルーム「すくすくみなみ」等を拠点とした親子の居場所づくりやみなみなみオンラインでの子育て支援情報の発信を行う。

新たな取組として、南区の子育て環境の魅力をまとめたリーフレット「みなみな子育て応援MAP」を作成し、子育て中の世帯に配布するなど情報発信の充実を図り、移住定住促進につなげる。

3 健やかに暮らせるまち

○ 地域で高齢者を見守り支える仕組みづくりの推進

高齢者を必要な支援に結びつけられるよう、医師会、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどとの多職種な連携を更に進める。

● 健康寿命の延伸に向けた取組

① 若い世代（働き世代）への健康づくり支援事業

子育て中の若い世代（働き世代）の生活スタイルに照準を合わせた、多忙な中でも「かんたん・手軽」に取り組める健康づくりの啓発に重点的に取り組む。

② 健康づくりグループ活動支援事業

地域ぐるみで健康づくりの機運を高めるため、健康づくりサポーターや食育指導員の活動など健康寿命の延伸を推進するグループに向け、地域の主体的な健康づくり事業を側面から支援する。

③ 南アートウォーキング

幅広い世代の健康づくりの支援と区内の魅力発信を目的に、「南まちなかアート」の開催に合わせて、スタンプラリー形式でウォーキングイベントを開催する。

○ 精神保健福祉の取組の推進

こころに病のある方々が地域で安心して暮らせるよう、普及啓発を目的としたイベントや出前講座の開催など、精神保健福祉の取組を進めます。

○ 人権問題の解決を目指した取組の推進

全ての人の人権が尊重し合えるまちづくりに向け、人権問題を考えるきっかけになる事業や、啓発活動を実施する。

4 活力あふれるまち

● 区民と企業との交流促進

ものづくりのまち・南区の強みを生かし、区内の小学生を対象として、企業を紹介する講座や見学会、体験会を通じ、区民と企業との交流を促進する。

● SNSなどによる南区の魅力発信（再掲）

「南区情報ステーション事業」において、南区内で暮らす「南区 区民レポーター」が住民目線でまちの更なる魅力を発掘し、まちづくり活動や地域貢献活動を行う方々へのインタビュー記事などを各SNS（YouTube、Facebook、X、Instagram、note）で広く発信する。

また、同事業の周知と南区の魅力の更なる発信を目的にフォトコンテストを開催する。

5 文化芸術でつながるまち

○ 文化活動の推進（再掲）

区民主体の「南区民文化フォーラム」、「南区民文化教室」、「南区民文化展」を開催し、区民の文化力の向上を目指す。

また、「親と子の写生会と東寺拝観」を開催する。

● 南まちなかアート

京都駅東南部エリア及びその周辺地域において、京都市立芸術大学、企業・事業者、行政等が連携して、区内の施設やホテル、飲食店等での芸術作品の展示や子ども向けワークショップ等を実施し、区民が文化芸術に身近に触れることができる機会を創出する。

6 いのちと暮らしを守るまち

● **地域防災力の強化に向けた取組**

地域住民が避難所の開設・運営について学ぶ「避難所体験型研修」を引き続き実施する。

災害時に備え、住民全体で情報共有できるよう各地域の特性に応じ避難所ごとに作成した「避難所運営マニュアル」の更新・改善を進めるとともに、開設・運営についてのノウハウを地域に浸透させる取組を継続して実施する。

また、学区内の防災訓練はもとより、近隣学区等との情報共有の推進を模索する。

● **学区の安心安全応援事業**

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるために、市民が自主的・主体的に行う安心・安全の取組を推進するために、活動費の一部に対して補助金を交付する。

○ **「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」**

区民、事業者、警察・行政との共働で、誰もが安心安全に笑顔で楽しく暮らし、観光できる、「優しさあふれるおもてなしのまち・南区」を目指し、取組を進める。

7 美しく環境にやさしいまち

○ **美化活動の推進**

「南区一斉清掃」をはじめとした区民参加によるまちの美化活動の取組を推進する。

○ **地球環境に配慮したエコライフ活動の推進**

「南区循環型社会推進会議」を中心に、環境啓発活動を行い、地球環境に配慮したエコライフ活動を推進する。また、子どもたちが木に親しみながらアート作品を制作するワークショップなどを実施する。

南区制70周年記念事業実施に向けた検討

南区は、昭和30年9月1日に下京区から分区し、令和7年に区制70周年を迎える。これを記念し、区民、各種団体、企業、関係行政機関が連携して70周年を祝い、これからの南区のまちづくりに向けて、“みなみ力（地域力）”を更に高め、「持続可能なまちづくり」を進めていくため、令和7年度に記念事業を実施する。

令和6年度は、令和7年度の周年事業の実施に向け、区民参加の下、実施事業について検討を進めていく。